

(報道発表)

2024年2月14日

学校法人一川学園 清和学園高等学校
東日本電信電話株式会社 埼玉西支店

清和学園高校の生徒が「清和チョコレートプロジェクト 2024」で 越生町の名産品を使ったチョコレートを開発・製造！ ～バレンタインデーにあわせ百貨店等で限定販売～

埼玉県入間郡越生町 学校法人一川学園 清和学園高等学校（理事長：一川 高一、以下「清和学園高校」）、東日本電信電話株式会社埼玉西支店（支店長：丸山 猛、以下「NTT 東日本」）は、埼玉県入間郡越生町と2023年6月29日に協定を締結し※1、文部科学省「マイスター・ハイスクール（次世代地域産業人材育成刷新事業）」として、清和学園高校の生徒に向けた「人材育成プロジェクト」に取り組んでいます。※1. <https://www.ntt-east.co.jp/saitama/news/detail/pdf/hp20230629.pdf>

この度、マイスター・ハイスクール授業の一環で、今年度のバレンタインデーにあわせて、清和学園高校調理科2年生の生徒が、越生町の名産品を使って開発したオリジナルレシピに基づいてチョコレートを製造、2024年2月8日～14日に地場のデパート等で販売および生徒自ら店頭でPRを実施しました。

この取り組みは、地元の名産品を使って、越生町を盛り上げたいという生徒の想いをマイスター・ハイスクール事業の一環として「清和チョコレートプロジェクト 2024」と銘打ち、採用したものです。調理科2年生の生徒が地場の農家等を訪問し、越生町の名産品の梅・ゆず・栗の特徴を調べ、それらに合うオリジナルチョコレートレシピを開発、開発したレシピで試作品※2をつくり学校内の審査会※3で優秀作品を決定、優秀作品をパッケージ化して生徒自ら販売店に赴き、販売PRを実施しました。

※2 チョコレートの製造にあたっては、チョコレートレシピ開発の授業で技術指導にご協力いただいた、学校法人一川学園の山手調理製菓専門学校と共同で実施しました。

※3 審査会の審査委員（抜粋）：新井康之 越生町長、大野松茂 元埼玉県産業教育振興会顧問（元衆議院議員）、山下貴弘シェフパティシエ（ロイヤルパインズホテル浦和）、市川泰吾 NTT 東日本埼玉事業部長 等

販売PR
当日の様子



販売されたオリジナルの
ボンボンショコラ

11月に実施した審査会
でのプレゼンの様子



➤ **販売商品：ボンボンショコラ**

清和チョコレートプロジェクト 2024 審査会にて、
梅・ゆず・栗の名産品のチョコレート 1 品ずつを選抜
し、優秀作品 3 作品をアソート・パッケージ化したもの



➤ **販売場所・販売期間**

- ・玉川高島屋 S・C (2月8日～2月14日)
- ・うめその 梅の駅【越生自然休養村センター】(2月10日～12日)
- ・丸広百貨店川越店 (2月11日～2月14日)

➤ **生徒による店頭での販売 PR**

調理科 2 年生の生徒が店頭において、オリジナルチョコレートと越生町の名産品の PR を実施

- ・玉川高島屋 S・C (2月12日)
- ・うめその 梅の駅【越生自然休養村センター】(2月10日)
- ・丸広百貨店川越店 (2月11日)

➤ **生徒の感想**

- ・ 越生のゆずを農家で実際に手に取り収穫したことで、皮がおいしいという特徴を実感として感じる事ができ、それを生かして噛んだ時の触感等も大切にしようとしてレシピ開発に取り組んだ。
- ・ 制作の過程で、自分たちがイメージしているレシピと「量産・販売」に適したレシピには違いがある事が分かった。実際に販売する機会があったからこそ学べた事だと感じた。
- ・ このプロジェクトに関わって、製菓をもっと学びたいと考え、進路も検討している。

<マイスター・ハイスクール事業について>

文部科学省では、専門高校等と成長産業化に向けた革新を図る産業界等が一体となり、地域の持続的な成長を牽引し、絶えず進化する最先端の職業人材育成を推進し、成果モデルを示すことで、全国各地で地域特性を踏まえた取り組みを加速化させることを目的とした「マイスター・ハイスクール事業」を令和 3 年度より開始しました。先進的な取り組みを行う専門高校等をマイスター・ハイスクールに指定し、実践研究を行うもので、指定期間は原則 3 年間です。

つぎのミライは、
あなたの街から
はじまる。

NTT東日本グループ